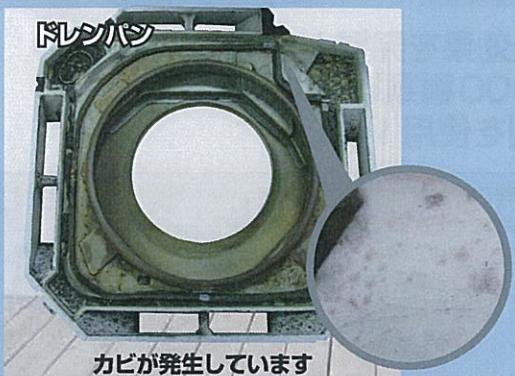


**エアコン洗浄後に噴霧するだけ！
カビの発生を抑えることで、嫌なカビ臭さを抑制！
非流出系のため、効果が長時間持続！**

未施工の場合



施工した場合



※イメージです。エアコン洗浄後コート剤を塗布することにより、カビの発生を抑制します。防汚効果はありません。

標準使用料 (500ml/m²)

- 壁掛型エアコン1台……100～150ml
- 業務用エアコン1台……250ml～

※噴霧箇所はアルミフィン・ドレンパンです。
※使用量は噴霧機やエアコンのサイズによって異なります。

他社品性能比較

	耐久性	塗り易さ	臭い
他社品	○	△	△
当社品	◎	◎	○

※シックハウスの原因としてあげられた厚生労働省指針該当成分(13物質)については、これらを原料として使用していません。
※ここに明示された以外の詳細事項に関しては、弊社発行の安全データシートをご覧ください。



横浜油脂工業株式会社

URL <http://www.yof-linda.co.jp>

本 社／横浜市西区南浅間町1-1 ☎220-0074 TEL(045) 313-8256 (直)
大 阪 営 業 課／TEL(06) 6471-1820 (直) 名古屋 営 業 所／TEL(052) 805-4801 (代)
仙 台 営 業 所／TEL(011) 873-4861 (代) 福 岡 営 業 所／TEL(092) 687-5566 (代)
札 幌 営 業 所／TEL(022) 782-1720 (代)

使用方法

↓ 洗浄＆リヌス

「シルバー N プラス」「シルバーリンス プラス」の手順で、エアコン洗浄を行いアルカリが残留していないことを確認してください。「防カビ抗菌コート プラス」噴霧時に、周囲への飛散を防ぐため、洗浄カバーは装着したままにしておいてください。

※「シルバーリンス プラス」は10倍以上に希釈して使用してください。



↓ 水切り

プロアー等を用いてしっかりと水気を飛ばしてください。

↓ コート剤塗布（原液使用）

噴霧器はコート剤以外に使用しないでください。
使用後は必ず洗浄してから保管してください。



↓ エアコン組み立て

↓ 試運転・送風（1分間）

↓ 乾燥

夏場は30分、冬場は1時間乾燥させた後、必ず換気を行なながら5分程度運転させてください。



荷姿	製品コード	管理No.
2kg/ケース	4417	NB45
JANコード		
4979782044174		

【推奨品】
加圧式噴霧器 1L

※噴霧器は別売りです。

お問い合わせは

YOKOHAMA OILS & FATS INDUSTRY CO., LTD.

Linda

防カビ・抗菌コーティング剤

防カビ抗菌コート PLUS

抗菌

防カビ

防臭

プラス

防カビ剤
増量

カビや菌の発生に抑制・防止効果を発揮！！
 約60種類のカビ全てを含む2000種類以上の菌に
 効果のある防カビ抗菌剤を使用！！

用途 ※用途以外での使用はしないでください。
エアコン内部、浴室内、サッシ、コーティング目地等カビの生えやすい個所の防カビ抗菌コート

- 【注意】**
- ※木材・漆喰等、本品の吸収が多い材質は変色する恐れがあります。
 - ※目立たない所で確認してから使用してください。
 - ※材質によっては本品が密着しない場合があります。
 - ※可動部への塗布は運転に支障をきたす恐れがあります。
 - ※フィルター等は塗布量によって目詰まりを起こす場合があります。
 - ※水や洗剤、擦れ等の物理力によってコーティングが剥がれる場合があります。
 - ※布製品には使用できません。
 - ※塗布した箇所によっては外観が変わったり、濃色箇所で水気の多い環境下では白化したりする場合があります。
 - ※浴室の床などに塗布すると滑りやすくなる場合があります。

防カビ試験

住宅環境で検出頻度の高い60菌種を含む71菌に対しての抵抗性を試験

	3ヶ月相当	1年相当
プランク	×	XX
他社品	○	×
当社品	○	○

※実験室内的データです。実際の使用条件によって変わります。

カビ抵抗性試験の結果

※培養器と培養条件により、強制的にカビが発生し易い環境にしています。

抗菌試験

JIS Z2801:2000「抗菌性試験」に準拠。

菌液を接種後24時間後の菌数の変化。

大腸菌	接種直後	24時間後
プランク	1.5×10^5	2.4×10^6
当社品	1.5×10^5	<100
黄色ブドウ球菌	接種直後	24時間後
プランク	1.7×10^8	1.8×10^8
当社品	1.7×10^8	<100

※実験室内的データです。実際の使用条件によって変わります。

抗菌のメカニズム

菌をただ殺すのではなく、同種に危険信号を与えて、寄せ付けません。(禁忌効果)。この非接触型メカニズムにより、細菌だけでなくカビにも、抑制・防止効果を発揮します。

STEP 1

菌の核の細胞膜を破壊。

STEP 2

細胞壁を破壊し、菌の核を仮死状態に。

STEP 3

仮死状態の菌の禁忌効果により同様の菌を近づけない。

メリット

浴槽エプロン内はヘドロ・カビの堆積により非常に不衛生な状態になっており、カビを放置すると浴室全体にカビの発生するスピードが早くなると言われています。「防カビ抗菌コート プラス」をエプロン内にコーティングすることでカビの発生を抑え、清潔に保つことができます。

カビだらけ**未施工****施工済**

※イメージです。洗浄後コート剤を塗布することでカビの発生を抑制します。防汚効果はありません。

使用方法 ※作業の際は換気を良くして行ってください。

- ① エプロンや換気扇カバーを取り外します。



- ② 「銀バスクリーナー」シリーズで塗布部分の洗浄を行い、水で十分にすすいでください。エプロン内は高圧洗浄を行うと効率的に汚れが落とせます。



- ③ 送風機・プロアーなどでしっかりと水気を飛ばし、乾燥させてください。



- ④ エプロン内部は噴霧器またはハケでコート剤を原液のまま薄く塗布してください。目地、コーティング、換気扇にはハケを使用してください。目的箇所以外に付着した余分なコート剤を拭き取ってください。



エプロン内部

目地にも



※噴霧に高圧洗浄機は使用しないでください。故障の原因になります。

- ⑤ 夏場は30分、冬場は1時間以上乾燥させてください。